

## 只木ゼミ前期第4問検察レジюме(反対尋問)

文責:4班

1. 弁護レジюме 1頁 17行目以下に「いったん適法行為として評価された正当防衛行為が、その後の事情によって違法行為の一部と評価されてしまう」とあるが、1回の評価対象とする行為の範囲を画定するより先に、個々の行為の違法性について検討する根拠は何か。
2. 弁護レジюме 1頁 26行目以下の、B<sup>1</sup>説についての検討のところで「上記B説に対する批判は、学説の内容として基本的な部分を同じとするB<sup>1</sup>説にも当てはまる」とあるが、ここにいう「基本的な部分」は何であると考えるか。